

# YJ3300

---

バーコードスキャナー  
ユーザーズガイド

## 目次

免責事項.....	4
イントロダクション.....	5
機器の清掃.....	5
注意書きとシリアル番号.....	6
ケーブルの接続と交換.....	6
スキャナの使用法.....	8
インジケータ音.....	8
ビープ音 1 回 – 電源オン.....	8
ビープ音 1 回 – 動作中.....	8
ビープ音 3 回 – 動作中.....	8
LED インジケータ.....	9
緑色・赤色 LED オフ.....	9
緑色点灯.....	9
緑色点滅.....	9
緑色点灯・赤色点滅 1 回.....	9
緑色点灯・赤色点灯.....	9
緑色点灯・赤色連続点滅.....	9
故障モード.....	10
異常ブザー音 1 回 – 起動時.....	10
連続異常ブザー音および LED 無点灯.....	10
異常ブザー音 3 回 – 起動時.....	10
バーコードエレメント幅の分解能.....	10
トラブルシューティングガイド.....	11
製品仕様.....	13
設定の概要.....	15
バーコード設定方法.....	15
シングルコードメソッド.....	15
マルチコードメソッド.....	15
工場出荷時初期設定へのリセット.....	16
コードタイプとデコードルール.....	17
2 of 5 コード.....	17
追加デコード機能.....	17
アドオン.....	18
スキャナの使用.....	19
Redundant Scans.....	19
Data Transmittion Delays.....	19
Laser/.Scan Modes.....	19

Prefix(接頭語追加)/ Suffix(接尾語追加) .....	20
ユーザー設定可能なプリフィックス、すべてのデータ.....	20
標準プリフィックス文字.....	20
標準サフィックス文字.....	20
ユーザー設定可能なサフィックス、すべてのデータ.....	21
コードフォーマット.....	22
UPC/EAN フォーマット .....	22
キーボード.....	24
Enable Keyboard Emulation .....	24
コードバイト使用方法 .....	25
Code Bytes 0-9.....	25
Reversed Codes.....	26
コードタイプテーブル.....	26
ASCII 変換チャート .....	26
拡張キーコードリファレンステーブル.....	28
テクニカルサポート .... エラー! ブックマークが定義されていません。	
限定保証.....	30

## 免責事項

Youjie は、本書に記載された仕様およびその他の情報を事前に断り無く変更することがあります。何か変更があったかどうかを確認するときは、かならず Youjie にお問い合わせください。本書の情報について Youjie では一切の保証をいたしません。

本書に技術的または編集上の誤りや記載漏れがあった場合、また本書の内容を備えたり実施したり、あるいは使用した結果発生した損害については、Youjie では一切の責任を負いません。

本書には、著作権で保護された情報が含まれ、著作権法の対象となります。本書のどの部分も、Youjie の文書による事前承諾を得ずに複製、変更、または他言語への翻訳はできません。

## イントロダクション

### 構成

1. 赤色出力窓(レーザー照射)
2. トリガー
3. ケーブル取り外し用穴(6 ページ)
4. 10ピン RJ45 Female ソケット
5. ビープ音穴
6. LED インジケータ(9 ページ)

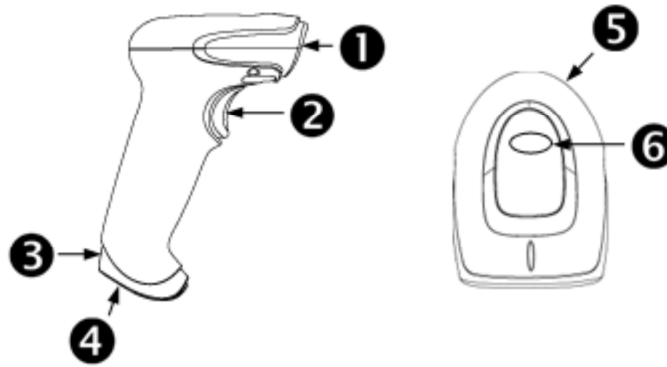


図1 スキャナの構成

### 機器の清掃

スキャナの窓が汚れていると、読取性能が低下することがあります。汚れが目立つ場合や、十分に動作しない場合は、柔らかい布やレンズ用ティッシュを水(または水で薄めた中性洗剤)で軽く濡らして窓を拭いてください。スキャナ本体を清掃する場合は、酸化剤を含まない中性洗剤を使用してください。強洗剤を使用しますと、色落ちや本体が損傷する場合があります。

## 注意書きとシリアル番号

品番・シリアル番号・改訂情報の位置

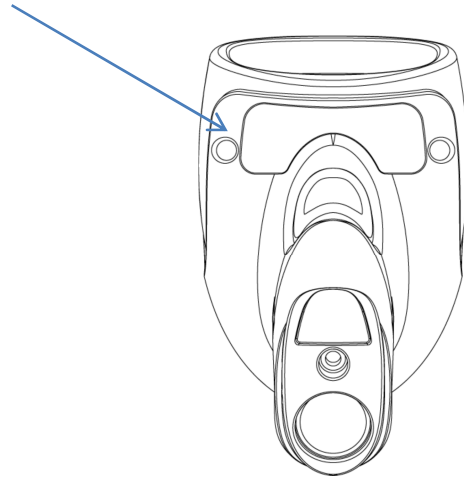


図2 スキャナにあるラベルの位置

## ケーブルの接続と交換

挿入

1. ケーブルコネクタの先をスキャナのソケットに差し込みます。
2. 所定の位置にカチッと固定されたことを確認します。

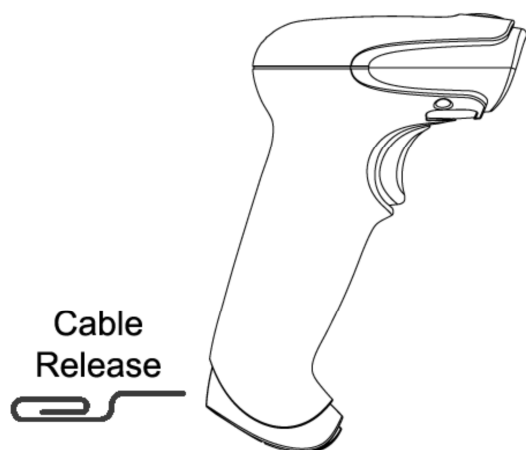


図3

取り外し

スキャナからケーブルを取り外す前にホストシステムの電源をオフにします。

1. スキャナのハンドルにある小さい穴を確認します。
2. ペーパークリップの一方の先端をまっすぐにします。
3. ペーパークリップの先端を小さな穴に差し込んで押します。リテンションタブが解放され、コネクタが外れます。
4. ペーパークリップを押しながらコネクタを引き抜きます。次にペーパークリップを取り外します。



Cable  
Release

图 4

## スキャナの使用法

### インジケータ音

スキャナが動作可能状態のとき、スキャナは現在の状態を音で知らせます。ビープ音は 8 段階に設定可能です。(標準、6 段階音量、無音)

#### ビープ音 1 回 – 電源オン

電源を入れると、LED が緑色に光り、次に LED が赤色に点滅し、ビープ音が 1 回鳴ります。ビープ音が鳴っている間 LED は赤色に光ります。その後読取ができます。

#### ビープ音 1 回 – 動作中

スキャナがバーコードの読取に成功すると、LED が赤色に点滅し、ビープ音が 1 回鳴ります(プログラムしている場合)。ビープ音が 1 回鳴らない場合、LED も赤色に点滅せず、バーコードが読み取れていません。

#### ビープ音 3 回 – 動作中

コンフィグレーションモードの場合、LED が赤色に点滅すると同時にビープ音が 3 回鳴ります。スキャナがコンフィグレーションモードから抜け出すまで LED が赤色に点滅し続けます。コンフィグレーションモードから抜け出すと、スキャナは 3 回ビープ音が鳴り、赤色の点滅が止まります。

通信タイムアウトを設定している場合、通信タイムアウトが起きると 3 回ビープ音が鳴ります。



## LED インジケータ

スキャナには動作中に、スキャナの状態や現在の読取状態を示す、赤色と緑色の LED を装備しています。

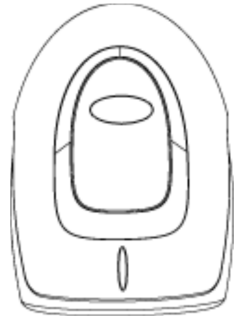


図 5 LED の場所

### 緑色・赤色 LED オフ

スキャナがホストまたは AC 電源から電源を受け取れない場合、LED は光りません。

### 緑色点灯

緑色点灯はレーザーの正常動作を表しています。読み取ったバーコードが正常でない場合に緑色が点灯しビザー音が鳴ります。

### 緑色点滅

読取等の動作がある時間行われな場合、スキャナがパワーセーブモードになり緑色の LED が点滅します。レーザー照射範囲(読取範囲)にバーコードが入るとスキャナは動作モードに復帰します。

### 緑色点灯・赤色点滅 1 回

スキャナがバーコードの読取に成功すると、LED が赤色に点滅しビープ音がなります。LED が赤色に点灯せず、ビープ音がならない場合、スキャナはバーコードを正常に読み取っていません。

### 緑色点灯・赤色点灯

読取に成功するとスキャナはホストデバイスにデータを送信します。いくつかの通信方法では、ホストデバイスがスキャナにデータ受信準備が完了していることを知らせる必要があります。ホストデバイスのデータ受信準備が完了していない場合、データが送信できるまで LED が赤色に点灯します。

### 緑色点灯・赤色連続点滅

コンフィグレーションモードの場合 LED が赤色に点滅した後 LED が緑色になり、ビープ音 3 回が鳴ります。コンフィグレーションモードから抜け出す場合、LED が赤色に点滅した後 LED が緑色に点灯します。

## 故障モード

### 異常ブザー音 1 回 – 起動時

スキャナのレーザーもしくは内部部品の故障の場合になります。サービスセンターに修理を依頼してください。

### 連続異常ブザー音および LED 無点灯

スキャナの起動時に、異常ブザー音が鳴り続ける場合は、スキャナの電氣的異常です。サービスセンターに修理を依頼してください。

### 異常ブザー音 3 回 – 起動時

起動時にスキャナが 3 回異常ブザー音を発した場合、スキャナの状態を保存しているメモリの故障です。サービスセンターに修理を依頼してください。

## バーコードエレメント幅の分解能

バーコードエレメント幅		分解能	
		スキャナからの 最小距離	スキャナからの 最大距離
0.13 mm	5.2 mil	76 mm	127 mm
0.19 mm	7.5 mil	51 mm	203 mm
0.26 mm	10.4 mil	25 mm	229 mm
0.33 mm	13 mil	13 mm	254 mm

## トラブルシューティングガイド

以下のガイドは参照用です。限定保証条件にあるカスタマーサービスにご連絡ください。

現象	考えられる原因	解決方法
すべてのインターフェース		
LEDが点灯しない、ビープ音がならない、レーザーが照射されない。	電源が供給されていません。	電源コードがコンセントに差し込まれているか確認してください。ケーブルが本体に正しく接続されているか確認してください。
	ホストデバイスから電源が供給されていません。	いくつかのホストデバイスは本体に十分な電力を供給できません。電源が必要な場合があります。
スキャナ本体の起動時、ビープ音が2回鳴り、LEDが交互に点滅し続ける。	ROMに不具合があります。	フラッシュROMのアップグレードが必要です。
スキャナ本体の起動時、ビープ音が3回鳴る。	揮発性メモリRAMに不具合があります。	カスタマーサービスに連絡してください。
スキャナ本体の起動時、異常ビープ音が鳴る。	故障診断状態です。	
スキャナ本体の起動時、異常ビープ音が鳴り、LEDが緑色に点滅する。	VLDエラーです。	
スキャナ本体の起動時、異常ビープ音が鳴り、両方のLEDが点滅する。	スキャナの機械的エラーです。	
スキャナが2回スキャン、通信、ビープする。	同シンボルタイムアウト設定が短すぎます。	同シンボルタイムアウトを長めに設定してください。
スキャナが起動するが、ビープ音が鳴らない。	ビープ音が無効になっているかビープ音なしに設定されています。	ビープ音有効にし、ビープ音量を設定してください。
スキャナが起動するが、読取ができない/ビープ音がならない。	有効になっていないバーコードをスキャンしようとしています。	UPC/EAN, Code 39, interleaved 2 of 5, Code 93, Code 128はデフォルトで有効になっています。読み取るバーコードを確認してください。
	読み取るバーコードは文字長ロックまたは最小長の条件を満たしていません。	読み取るバーコードが基準に合っているか確認してください。 スキャナのデフォルトは3文字バーコードです。

シリアルエミュレーションUSBインターフェース		
バーコードをスキャンした後、ロックされ赤色LEDが点灯する。	ホストハンドシェイクに設定されているが、信号を受信していません。	スキャナ本体が、 <b>ACK/NAK, RTS/CTS, XON/XOFF</b> または <b>D/E</b> に設定されている場合、ホストケーブルとホストがハンドシェイクを適切にサポートしているか確認してください。
バーコードをスキャンするが、ホストに正しく転送されない。	スキャナ本体のデータフォーマットがホストシステムの要求に合っていない。	スキャナ本体のデータフォーマットがホストの要求に合っているか確認してください。スキャナがホストポートに正しく接続されているか確認してください。
いくつかのバーコードを読み取るが、他の同じ種類のバーコードを読み取れない。	バーコードが正しく印刷されていない可能性があります。	桁、文字、境界に問題がないか確認してください。
	読み取るバーコードの種類が正しく設定されていません。	
	バーコードの最小シンボル長設定が正しくありません。	最小シンボル長が正しく設定されているか確認してください。
キーボードウェッジインターフェース		
バーコードを読み取るが、データがない。	スキャナ本体の設定が正しくありません。	スキャナの設定が正しいモードになっているか確認してください。
バーコードを読み取るが、データが正しくない。	スキャナ本体の設定が正しくありません。	<b>PCタイプAT, PS2</b> または <b>XT</b> が適切に設定されているか確認してください。正しい国コードとデータフォーマットが設定されているか確認してください。文字間余白ディレイを調整してください。
それぞれの文字を2回送信する。	スキャナ本体の設定が正しくありません。	インタースキャンコードディレイを大きくしてください。 <b>F0</b> ブレークが送信されているか調整してください。両方の設定に必要がある場合があります。
アルファベットが小文字になる。	コンピュータが <b>Caps Lock</b> モードになっています。	PCが <b>Caps Lock</b> で動作しているかどうか <b>Caps Lock</b> を有効にして確認してください。
いくつかの文字が正しくない。	その国の文字コードがサポートされていません。	スキャナを <b>Alt</b> モードで試してください。

## 製品仕様

光源	可視光半導体レーザー650 nm±10 nm	
レーザー出力	平均 1.0mW 以下	
分解能	112.7 mm – 254 mm	0.33 mm(13 mil) バーコード
スキャン速度	72±2 スキャン/秒	
スキャンパターン	シングルスキャン	
最小バー幅	0.1015 mm (4 mil)	
読取バーコード	すべての標準 1次元バーコード	
インターフェース	USB、キーボードウェッジ	
印刷コントラスト	35% (MRD)	
読取文字数	80 文字まで。最大数はバーコードと密度によります。	
スキャン角	水平 46°	
ピッチ角、スキュー角	68°、52°	
ビープ音	7 段階または無音	
インジケータ	赤 = 正常読取	
	緑 = レーザー照射、スキャン可能	
機械仕様		
長さ	110 mm (4.3")	
幅	70 mm (2.8")	
高さ	153 mm (6.0")	
重さ	120g (4.23 oz)	
電気仕様		
電源電圧	5VDC ±0.25V	

動作電力	スタンバイ	700mW
	USB デコード時	975mW
	キーボードウェッジ デコード時	875mW
動作電流	スタンバイ	平均 140mA@5VDC
	USB デコード時	平均 195mA@5VDC
	キーボードウェッジ デコード時	平均 175mA@5VDC
DC 変換	クラス II 5.2VDC@1A	
環境仕様		
温度	動作温度	0°C～40°C
	保管温度	-40°C～60°C
湿度	5%～95% (結露なきこと)	
外乱光耐性	4842 LUX	
耐落下	1m の高さから落下後正常動作	
環境保護	気中浮遊汚染物質耐性	
換気装置	不要	

## 設定の概要

YJ3300 は工場出荷時に一般的な端末及び通信装置用にプログラム設定されています。いくつかのホストシステムは特別なフォーマットやプロトコルが必要になります。これらの設定に変更が必要な場合は、本書に記載のバーコードを読み取ってプログラム設定してください。設定が完了すると設定内容はメモリに保存されます。スキャナの電源を切ってもメモリの設定内容は保持されます。

注:アスタリスク(\*)が付いているオプションは、初期設定のものとなります。チルダ(~)が付いているオプションはマルチコードメソッドのものとなります。

### バーコード設定方法

スキャナはシングルコードメソッドとマルチコードメソッドの 2 つの方法で設定が可能です。

#### シングルコードメソッド

シングルコードメソッドを使用してほとんどの機能を有効または無効にできます。

1. スキャナを起動します。
2. 有効にしたい機能のバーコードを読み取ります。
3. スキャナが複数のビーブ音を鳴らし、メモリに保存されます。

#### マルチコードメソッド

マルチコードメソッドを使用してすべての機能を有効または無効にできます。チルダ(~)で表示されている機能はマルチコードメソッドが必要です。

- 1.スキャナを起動します。
2. Enter/Exit Configuration Mode バーコードを読み取ります(ビーブ音 3 回)。
3. 有効にしたい機能のバーコードを読み取ります(ビーブ音 1 回)。Enter/Exit Configuration Mode バーコードを読み取るまえに複数の機能を有効または無効にできます。
4. Enter/Exit Configuration Mode バーコードを読み取り(ビーブ音 3 回)、新しい設定を保存します。設定を途中で中止する場合は、Enter/Exit Configuration Mode バーコードを読み取るまえにスキャナの電源をオフにします。

#### Enter/Exit Configuration Mode



## 工場出荷時初期設定へのリセット

以下の Recall Defaults バーコードを読み取りますと、すべての設定を消去し、工場出荷時の状態にリセットされます。

### Recall Defaults





## コードタイプとデコードルール

アスタリスク(\*)が付いているオプションは、初期設定のものとなります。チルダ(~)が付いているオプションはマルチコードメソッドのものとなります。

### 2 of 5 コード



~ **ITF Symbol Length Lock 1** 最初の ITF シンボル長ロックを指定するために、このバーコードと 25 ページの適切なコードバイトをスキャンしてください。



~ **ITF Symbol Length Lock 2** 2 番目の ITF シンボル長ロックを指定するために、このバーコードと 25 ページの適切なコードバイトをスキャンしてください。



~ **ITF Minimum Symbol Length** ITF シンボルの最小長を指定するために、このバーコードと 25 ページの適切なコードバイトをスキャンしてください。

### 追加デコード機能



~ **Minimum Symbol Length** シングルラインのデフォルトは 3 です。UPC/EAN 以外のバーコードの最小桁数を設定するために、このバーコードと 25 ページの適切なコードバイトをスキャンしてください。



~ **Symbol Length Lock** 指定した桁数に設定するために、このバーコードと 25 ページの適切なコードバイトをスキャンしてください。

## アドオン



<sup>s</sup> 1 2 5 1 1 4 Enable Bookland (979) Supplement Required



<sup>s</sup> 1 2 5 1 0 4 \* Disable Bookland (979) Supplement Required



<sup>s</sup> 1 0 1 4 1 7 Enable Bookland (978) Supplement Required



<sup>s</sup> 1 0 1 4 0 7 \* Disable Bookland (978) Supplement Required



<sup>s</sup> 1 0 1 3 1 4 Enable 977 (2 Digit) Supplement Required

977 で始まる EAN-13 コードをスキャンするには 2 桁のアドオンを要求するようスキャナを設定できます。



<sup>s</sup> 1 0 1 3 0 4 \* Disable 977 (2 Digit) Supplement Required



<sup>s</sup> 1 0 1 3 1 5 Enable ISBN Check Digit Transmission



<sup>s</sup> 1 0 1 3 0 5 Disable ISBN Check Digit Transmission



<sup>s</sup> 1 0 1 3 1 7 Enable Bookland to ISBN Conversion



<sup>s</sup> 1 0 1 3 0 7 \* Disable Bookland to ISBN Conversion

## スキャナの使用

### Redundant Scans



\* 0 Redundant Scans – 読取のために1回デコードを行います。



1 Redundant Scan – 読取のために2回連続してデコードを行います。

### Data Transmittion Delays

スキャナからホストへの送信データキャラクタ間のディレイを設定できます。これはホストの入力バッファからのオーバーフローを防ぐことができます。



\* 1 msec Intercharacter Delay



10 msec Intercharacter Delay



25 msec Intercharacter Delay



~ Variable msec Intercharacter Delay – ホストシステムへのキャラクタ間ディレイを(1 から 255m 秒の範囲で)設定するためにこのバーコードと25 ページの適切なコードバイトをスキャンしてください。

### Laser/Scan Modes



Enable Automatic Scanning



Continuous Blinky Scan レーザーが連続的に点滅します。IR は非アクティブです。



Enable Manual Trigger CodeGate ボタンが押されると、レーザーがアクティブになります。

## Prefix(接頭語追加)/Suffix(接尾語追加)

以下の機能を設定する前に Enter/Exit Configuration Mode バーコードをスキャンしてください(15 ページのマルチコードメソッドを参照してください)。

### ユーザー設定可能なプリフィックス、すべてのデータ



<sup>3</sup> 9 0 3 5 0 0 ~ Configurable Prefix Character #1 – データ送信のためにプリフィックス ID を付加します。付加する文字列をコードバイトシーケンスこのバーコードで設定します。



<sup>3</sup> 9 0 3 6 0 0 ~ Configurable Prefix Character #2 – 2 番目の設定可能なプリフィックス文字列を設定します。

### 標準プリフィックス文字



<sup>3</sup> 3 1 1 6 6 1 5 Enable STX Prefix – それぞれのバーコードの前に Start to TeXt (ASCII 02H) を送信します。



<sup>3</sup> 3 1 1 6 6 0 5 \* Disable STX Prefix

### 標準サフィックス文字



<sup>3</sup> 1 1 6 6 1 3 \* Enable CR Suffix – バーコードの後にキャリッジリターンを送信します。



<sup>3</sup> 1 1 6 6 0 3 Disable CR Suffix



<sup>3</sup> 1 1 6 6 1 2 \* Enable LF Suffix – それぞれのバーコードの後にラインフィードを送信します。キーボードウェッジデフォルトが設定されている場合無効です。




<sup>3</sup> 1 1 6 6 0 2 Disable LF Suffix




<sup>3</sup> 1 1 6 6 1 0 Enable Tab Suffix – それぞれのバーコードの後に TAB (ASCII 09H) を送信します。

  
3 1 1 6 6 0 0 \* Disable Tab Suffix

  
3 1 1 6 6 1 4 Enable ETX Suffix - それぞれのバーコードの後に  
End of TeXt (ASCII 03H)を送信します。

  
3 1 1 6 6 0 4 \* Disable ETX Suffix


  
3 1 1 6 6 1 6 Enable UPC Suffix ID - UPC/EAN バーコードの後に  
サフィックスを送信します。サフィックスは A (UPC-A)、E (UPC-E)、F (EAN-13)と F  
(EAN-8)です。


  
3 1 1 6 6 0 6 \* Disable UPC Suffix ID

  
3 9 4 1 6 0 0 Enable NCR Suffix Character

### ユーザー設定可能なサフィックス、すべてのデータ

注:以下の機能を設定する前に Enter/Exit Configuration Mode バーコードをスキャンしてください(15 ページのマルチコードメソッドを参照してください)。

  
3 9 0 4 5 0 0 ~ Configurable Suffix Character #1 - データ送信のため  
にサフィックス ID を付加します。付加する文字列を 3 コードバイトシーケンス  
このバーコードで設定します。

  
3 9 0 4 6 0 0 ~ Configurable Suffix Character #2 - 2 番目の設定可能  
なサフィックス文字列を設定します。

## コードフォーマット

### UPC/EAN フォーマット



3 1 0 7 5 1 7 \* Transmit UPC-A Check Digit



3 1 0 7 5 0 7 Do Not Transmit UPC-A Check Digit



3 1 0 7 5 1 6 Transmit UPC-E Check Digit



3 1 0 7 5 0 6 \* Do Not Transmit UPC-E Check Digit



3 1 0 7 5 1 5 Expand UPC-E to 12 Digits - Expand UPC-E バーコードを12桁のUPC-Aにします。



3 1 0 7 5 0 5 \* Do Not Expand UPC-E to 12 Digits



3 1 0 7 6 0 2 \* Send Number System on Expanded UPC E



3 1 0 7 6 1 2 Do Not Send Number System on Expanded UPC E



3 1 0 7 5 1 0 Enable GTIN Formatting



3 1 0 7 5 0 0 \* Disable GTIN Formatting



3 1 0 7 5 1 4 Convert UPC-A to EAN-13 - UPC-AからEAN-13に変換するためにバーコードの前に0を付加して送信します。



3 1 0 7 5 0 4 \* Do Not Convert UPC-A to EAN-13



3 3 1 0 7 5 1 3 Transmit Lead Zero on UPC-E – それぞれの UPC-E  
 バーコードの前に0を送信します。



3 3 1 0 7 5 0 3 Do Not Transmit Lead Zero on UPC-E



3 3 1 0 7 5 1 2 Convert EAN-8 to EAN-13 – EAN-8から EAN-13 に  
 変換するために、バーコードに5つの0を付加して送信します。



3 3 1 0 7 5 0 2 \* Do Not Convert EAN-8 to EAN-13

## キーボード

### Enable Keyboard Emulation



3 9 9 9 9 9 4 Load Keyboard Wedge Defaults - キーボードウェッジモード用デフォルト設定を読み込みます。



3 5 1 5 5 1 4 3 \* Enable Keyboard Wedge Emulation - 外部キーボードを使用します。バーコードがない場合、通常の PC 用キーボードから入力します。

ASCII (HEX)	ASCII Control	Extended Key
00H	Null	Numeric Keypad + (Plus)
01H	SOH	Num Lock
02H	STX	Down Arrow
03H	ETX	Numeric Keypad - (Minus)
04H	EOT	Insert
05h	ENQ	Delete
06H	ACK	System Request
07H	BEL	→ (Right Arrow)
08H	BS	← (Left Arrow)
09H	TAB	Tab
0AH	LF	Caps Lock
0BH	VT	Shift Tab
0CH	FF	Left Alt
0DH	CR	Enter
0EH	SO	Left Control
0FH	SI	Up Arrow
10H	DLE	F1
11H	DC1	F2
12H	DC2	F3
13H	DC3	F4
14H	DC4	F5
15H	NAK	F6
16H	SYN	F7
17H	ETB	F8
18H	CAN	F9
19H	EM	F10
1AH	SUB	Home
1BH	ESC	Esc
1CH	FS	Page Up
1DH	GS	Page Down
1EH	RS	Print Screen
1FH	US	End



## コードバイト使用方法

コードバイトを利用して設定するには、スキャナを Configuration Mode にする必要があります。設定を始める前に Enter/Exit Configuration Mode バーコードをスキャンしてください。コードバイト表にある ASCII 文字に対応する 3 桁の十進数字をスキャンすることでプリフィックス/サフィックス文字を設定保存できます。

例: アスタリスク(\*)をプリフィックスとして追加するには以下のようにバーコードを読み取ってください。

1. Enter/Exit Configuration Mode (ビープ音 3 回)
2. Configurable Prefix #1 (ビープ音 1 回)
3. Code Byte 0 (ビープ音 1 回)
4. Code Byte 4 (ビープ音 2 回)
5. Code Byte 2 (ビープ音 3 回)
6. Enter/Exit Configuration Mode (ビープ音 3 回)

### Code Bytes 0-9





### Reversed Codes



### コードタイプテーブル

コードバイト	コードタイプ
004	UPC-A
002	UPC-E
003	EAN-8
005	EAN-13
080	Code 39
081	Codabar
082	Interleaved 2 of 5
083	Code 128
084	Code 93
091	MSI Plessey
092	Code 11
093	Airline 2 of 5 (15 digits)
094	Matrix 2 of 5
095	Telepen
096	UK Plessey
099	TRI-OPTIC
098	Standard 2 of 5
097	Airline (13 digits)

### ASCII 変換チャート

HEX Value	Decimal Value/ Code Byte Value	Character	Control Keyboard Eqv
00	000	NUL	@
01	001	SOH	A
02	002	STX	B
03	003	ETX	C
04	004	EOT	D
05	005	ENQ	E
06	006	ACK	F
07	007	BEL	G
08	008	BS	H
09	009	HT	I
0A	010	LF	J
0B	011	VT	K

0C	012	FF	L
0D	013	CR	M
0E	014	SO	N
0F	015	SI	0
10	016	DLE	P
11	017	DC1	Q
12	018	DC2	R
13	019	DC3	S
14	020	DC4	T
15	021	NAK	U
16	022	SYN	V
17	023	ETB	W
18	024	CAN	X
19	025	EM	Y
1A	026	SUB	Z
1B	027	ESC	[
1C	028	FS	\
1D	029	GS	^
1E	030	RS	
1F	031	US	space,blank
20	032	SP	
21	033	!	
22	034	"	
23	035	#	
24	036	\$	
25	037	%	
26	038	&	
27	039	'	apostrophe
28	040	(	
29	041	)	
2A	042	*	
2B	043	+	
2C	044	,	comma
2D	045	-	minus
2E	046	.	period
2F	047	/	
30	048	0	number zero
31	049	1	number one
32	050	2	
33	051	3	
34	052	4	
35	053	5	
36	054	6	
37	055	7	
38	056	8	
39	057	9	
3A	058	:	
3B	059	;	
3C	060	<	less than
3D	061	=	
3E	062	>	greater than
3F	063	?	
40	064	@	shift P
41	065	A	
42	066	B	
43	067	C	
44	068	D	
45	069	E	
46	070	F	
47	071	G	
48	072	H	
49	073	I	letter I

4A	074	J	
4B	075	K	
4C	076	L	
4D	077	M	
4E	078	N	
4F	079	O	letter O
50	080	P	
51	081	Q	
52	082	R	
53	083	S	
54	084	T	
55	085	U	
56	086	V	
57	087	W	
58	088	X	
59	089	Y	
5A	090	Z	
5B	091	[	shift K
5C	092	\	shift L
5D	093	]	shift M
5E	094	^	à, shift N
5F	095	_	♣, shift O, underscore
60	096	`	accent grave
61	097	a	
62	098	b	
63	099	c	
64	100	d	
65	101	e	
66	102	f	
67	103	g	
68	104	h	
69	105	i	
6A	106	j	
6B	107	k	
6C	108	l	
6D	109	m	
6E	110	n	
6F	111	o	
70	112	p	
71	113	q	
72	114	r	
73	115	s	
74	116	t	
75	117	u	
76	118	v	
77	119	w	
78	120	x	
79	121	y	
7A	122	z	
7B	123	{	
7C	124		vertical slash
7D	125	}	alt mode
7E	126	~	(alt mode)
7F	127	DEL	delete, rubout

### 拡張キーコードリファレンステーブル

Key	At Scan Code	PS2 Scan Code	3151	Prefix/Suffix Value Hex = Decimal
↑	75H	48H	63H	80H = 128

↓	72H	50H	60H	81H = 129
→	74H	4DH	6AH	82H = 130
←	6BH	4BH	61H	83H = 131
Insert	70H	52H	67H	84H = 132
Delete	71H	53H	64H	85H = 133
Home	6CH	47H	6EH	86H = 134
End	69H	4FH	00H	87H = 135
Page Up	7DH	49H	00H	88H = 136
Page Down	7AH	51H	00H	89H = 137
Right Alt	11H	38H	00H	8AH = 138
Right Ctrl	14H	1DH	39H	8BH = 139
Reserved	00H	00H	00H	8CH = 140
Reserved	00H	00H	00H	8DH = 141
Numeric Keypad Enter	5AH	1CH	79H	8EH = 142
Numeric Keypad/	4AH	35H	00H	8FH = 143
F1	05H	3BH	07H	90H = 144
F2	06H	3CH	0FH	91H = 145
F3	04H	3DH	17H	92H = 146
F4	0CH	3EH	1FH	93H = 147
F5	03H	3FH	27H	94H = 148
F6	0BH	40H	2FH	95H = 149
F7	83H	41H	37H	96H = 150
F8	0AH	42H	3FH	97H = 151
F9	01H	43H	47H	98H = 152
F10	09H	44H	4FH	99H = 153
F11	78H	57H	56H	9AH = 154
F12	07H	58H	5EH	9BH = 155
Numeric +	79H	4EH	00H	9CH = 156
Numeric -	7BH	4AH	7CH	9DH = 157
Numeric *	7CH	37H	00H	9EH = 158
Caps Lock	58H	3AH	14H	9FH = 159
Num Lock	77H	45H	00H	A0H = 160
Left alt	11H	38H	00H	A1H = 161
Left Ctrl	14H	1DH	11H	A2H = 162
Left Shift	12H	2AH	12H	A3H = 163
Right Shift	59H	36H	59H	A4H = 164
Print Screen	Multiple	00H	00H	A5H = 165
Tab	0DH	0FH	0DH	A6H = 166
Shift Tab	8DH	8FH	65H	A7H = 167
Enter	5AH	1CH	5AH	A8H = 168
ESC	76H	01H	08H	A9H = 169
Left ALT Make	11H	36H	00H	AAH = 170
Left ALT Break	11H	B6H	00H	ABH = 171
Left CTRL Make	14H	1DH	00H	ACH = 172
Left CTRL Break	14H	9DH	00H	ADH = 173
*Left ALT + 1 character	11H	36H	00H	AEH = 174
*Left Ctrl + 1 character	14H	1DH	00H	AFH = 175
*Send			58H	C0H = 192
Clear			6FH	C1H = 193
Jump			76H	C2H = 194
Send Line			7EH	C3H = 195
Erase EOF			6DH	C4H = 196
Send - Make Only			58H	C5H = 197

\* 例: 1st Configurable Prefix = 174

2nd Configurable Prefix = 065 の場合

スキャナは <left ALT Make> “A” <Left ALT Break>を送信します。

## 限定保証

Youjie は、出荷時にはその製品の材料および製造品質に欠陥がなく、お買い上げいただいた製品に適用される Youjie の公式な仕様に適合することを保証いたします。この保証は、以下の場合には Youjie の製品であっても対象外となります。(i) 設置または使用方法が不適切。(ii) 正しい保守、サービス、および清掃手順に従わなかった場合を含めて事故や不注意で損傷。または(iii) 以下の結果損傷した場合:(A) お客様または第三者が変更や改造を行った。(B) インターフェース接続に過大な電圧や電流がかかったり流れたりした。(C) 静電気または静電気放電。(D) 指定の動作パラメータを超える条件で使用した。(E) Youjie または正規代理店以外が製品の修理や整備を行った。

この保証期間は、出荷時点から、ご購入時に製品に対して Youjie が公式に示した期間(「保証期間」)とします。欠陥品は、点検のために保証期間内に Youjie の工場または正規サービスセンターにかならず返却してください。RMA (Return Material Authorization)が無ければ、Youjie はどんな製品も受け付けません。RMA は、Youjie に連絡すれば取得できます。保証期間内に Youjie または正規サービスセンターに製品が返却され、材料または製造品質の欠陥によって製品が故障したことを確認した場合、Youjie はその選択によって製品を無償で修理または交換いたします。ただし、Youjie への返却送料はご負担ください。

該当する法律によって規定されている場合を除き、上記の保証は、明示的であっても暗黙のものであっても、また口頭であっても書面であっても限定されることなく、特定の目的に対する商品性や適合のあらゆる暗黙の保証を含む他のあらゆる契約に代わるものです。

この保証による Youjie の賠償責任とお客様が受けられる唯一の補償は、欠陥品の修理または交換に限られます。いかなる場合も、Youjie は、直接的、間接的、あるいは結果的な損害には一切責任を負いません。また、ここでお買い上げいただいた製品に関して生じた Youjie の賠償額は(そうした賠償責任が契約、保証、不法行為などに基づく請求によるものであっても関係なく)、その製品のために Youjie にお支払いいただいた実際の金額を限度とします。これらの賠償責任の限度は、そのような、けが、損失、損害などの可能性について Youjie が知らされていた場合であってもまったく有効です。一部の州、地区、あるいは国などでは、偶発的または結果的な損害の除外または制限を認めていません。その場合、上記の制限または除外がお客様に適用されない場合があります。